

## 学校教育計画（令和2年度～令和5年度）

学校名	城山高等学校	課程・学科 教育部門・学部	全日制・普通科
-----	--------	------------------	---------

### 1 学校のミッション

全日制普通科の高校として、令和5年度の再編・統合を見据えた教育課程の改善に取り組み、教育活動の充実を図る。生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるため、学年制によるカリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組み、学力の育成、豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立することをめざした学校づくりに取り組む。教育課程については、共通教科・科目を中心に、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえながら、普通科として適切な編成を行う。

これまで、生徒同士が互いに教え合い学び合う文化が根付いた学校づくりをめざし、生徒が主体となる協働学習やICT利活用教育に積極的に取り組んできた。また、自ら課題を発見し解決する力を育み、主体的に学ぶ意欲を高めるための不断の授業改善を実施する等、これからの時代に求められる資質・能力の育成に向けた教育活動の充実に取り組んできた。

今後、再編・統合にあたっては、これまで両校で進めてきた情報教育への取り組みを共有することで、情報教育に強みを持った学校をめざす。

また、引き続き学校全体で、「ICT利活用授業研究推進校」として研究開発に取り組み、その成果を地域の県立高校に様々な機会を設けて普及する。

### 2 学校教育目標

（教育目標）心身ともに健康で豊かな情操と高い教養を身につけた、国家や社会の有為な形成者として必要な資質を持つ人物の育成を目標とする。

（教育方針）

- 1 学力の充実
- 2 進路指導の徹底
- 3 生徒指導の充実
- 4 体力の向上
- 5 基本的人権の尊重

### 3 計画策定時点での課題

- 生徒の進路希望が進学から就職まで多岐にわたっており、柔軟かつ実効性の高い教育課程の編成
- ICT利活用授業研究推進校として効果的な授業研究を進めていくこと
- 部活動に活気を取り戻し、部活動加入率を押し上げるとともに、生徒会活動やボランティア活動の活性化
- 生徒一人ひとりの状況に応じたきめ細かく粘り強い生徒指導の実践、教育相談体制の充実、交通事故防止やモラルの向上、防災を含めた安全・安心な学校生活の確保
- 再編統合に向けて、学校運営協議会とともに新たな学校づくりの推進

#### 4 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の多岐にわたる進路希望に応じた多彩な教育課程を編成し、ICT利活用授業の研究を推進する。</li> <li>生徒の主体的な行動を促し、生徒会活動やボランティア活動を充実させ、学校行事を活性化させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>再編・統合時を含めた新学習指導要領における教育課程の編成を実施するとともに、ICT利活用授業に関する教員研修を行い内容の充実を図る。</li> <li>生徒会が中心となって行事づくりを行えるように支援する。</li> </ul>
2	(幼児・児童・) 生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な生活習慣を定着させるとともに、規範意識を高める。</li> <li>部活動を活性化し、生徒の自主性を育むとともに、教育相談を充実させ、インクルーシブ教育の視点に立った個に応じた支援を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒のマナーやモラル向上のための日常的な指導を充実させるとともに、警察等関係機関と連携し、交通安全の強化を図る。</li> <li>生徒が部活動に興味を持ち、進んで加入し、継続できるような指導を工夫する。</li> </ul>
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科や総合的な探究の時間の学びを通じて、自分なりの職業観や勤労観を身につけ、自らの夢や希望を見出せるよう支援する。</li> <li>多様な進路希望に応じたキャリア教育を実践し、進路実現を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な探究の時間において、生徒が自ら課題を見出し、それを主体的に解決するための取組を充実させる。</li> <li>三者面談でICTを活用する等、丁寧な指導を行うとともに、高大連携やインターンシップを充実する。</li> </ul>
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部資源を活用して地域と共に歩む学校づくりを目指し、地域との協働・連携を一層強める。</li> <li>総合的な探究の時間や部活動、ボランティア活動を通じて、地域と連携の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校運営協議会やPTA、同窓会、相模原市等と連携し、学校の取組を伝え、学校運営への理解と協力を仰ぐ。</li> <li>輝城祭や地域の小・中学校行事との連携を通して、地域貢献の充実を図り、生徒の活動を地域に効果的に発信する。</li> </ul>
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校環境の整備と防災・防犯意識を高め、安全教育を充実させる。</li> <li>事故・不祥事防止の徹底を図るとともに、教員のワークライフバランスを推進するために、働き方改革を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防や警察と連携し、より実践的な避難訓練や、事故ゼロを目指した安全教育を行う。</li> <li>事故防止会議の充実を図るとともに、日常の業務を点検し、風通しのよい、働きやすい環境づくりを行う。</li> </ul>